

1 選択

<書き下し文・意味>

- (1) **むしろ** 寧ろ鶏口となるとも牛後と為る無かれ (鶏のくちばしにはなっても、牛の尻にはな
るな)
- (2) **よりはむしろ** 喪は其の易まらんよりは寧ろ戚め (葬儀に関しては形がととのっていることよりも、
むしろ心から悲しむことだ)
- (3) **なからんよりは** 其の生きて義無からんよりは、固より烹らるるに如かず (正しい行いをする心がな
く生きているよりは、言うまでもなく煮殺されるほうがました)
- (4) **じんせんよりは** 人の我を刃せんよりは、寧ろ自ら刃せん (人に殺されるよりは、むしろ自害しよう)
- (5) **むしろけんせよ** 礼は其の奢らんよりは寧ろ儉せよ (冠婚葬祭の儀式は贅沢にするよりも、むしろ
質素であれ)

2 仮定その1

- (6) **もしなるくんば** 学若し成る無くんば、復た還らず (学問がもし大成しなければふたたび故郷には
戻らない)
- (7) **もしならずんば** 如し詩成らずんば、罰は金谷の酒数に依らん (もしも詩ができなかったならば、
昔金谷園という別荘で起きた話と同様に、罰杯として、三杯の酒を飲ませることに
しよう)
- (8) **いやしくも** 苟くも恒心無ければ、放肆邪侈、為さざること無きのみ (もしもいつも変わらない
道義心がないと、わがまま勝手に悪いを行いをし、どんなことでもしてしまうのだ)
- (9) **いやしくも** 苟くも富貴とならば、相忘るること無からん (もしも金持ちで身分の高い人物になっ
たら、あなたのことは忘れないようにしよう)
- (10) **もし** 若し嗣子輔くべくんば、之を輔けよ (もしわが子に力を貸す価値があるなら、そう
してやってくれ)

<句法解説>

寧A無Bは、選択の句法。「むしろAすとも、Bすることなかれ」と読み、「Aしてもよ
いが、Bしてはいけない」と訳す。与[レ]A寧Bは、選択の句法。「Aせんよりは、むしろBせよ」と読み、「Aするより
は、Bする方が良い」と訳す。与[レ]A寧Bは、選択の句法。「Aせんよりは、むしろBせよ」と読み、「Aするより
は、Bする方が良い」と訳す。与[レ]A寧Bは、選択の句法。「Aせんよりは、むしろBせよ」と読み、「Aするより
は、Bする方が良い」と訳す。与[レ]A寧Bは、選択の句法。「Aせんよりは、むしろBせよ」と読み、「Aするより
は、Bする方が良い」と訳す。

若は、仮定の句法。「もし～ば」と読み、「もし～なら」と訳す。

如は、仮定の句法。「もし～ば」と読み、「もし～なら」と訳す。

苟は、仮定の句法。「いやしくも～ば」と読み、「もし～なら」と訳す。

苟は、仮定の句法。「いやしくも～ば」と読み、「もし～なら」と訳す。

若は、仮定の句法。「もし～ば」と読み、「もし～なら」と訳す。



【アプリ版のご紹介】中高生の漢文

再読文字や二重否定、疑問・反語など、漢文の返り点と句法を収録。
項羽や劉邦を始めとする歴史上の人物や、故事などに関する豆知識も満載！
アプリ版は、軽快なテンポで多数の問題に挑戦できるので、反復学習に最適です。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の古文

助動詞「けり」に接続する用言の活用形はどれ？
(A) 未然形 (B) 連用形 (C) 終止形 (D) 連体形